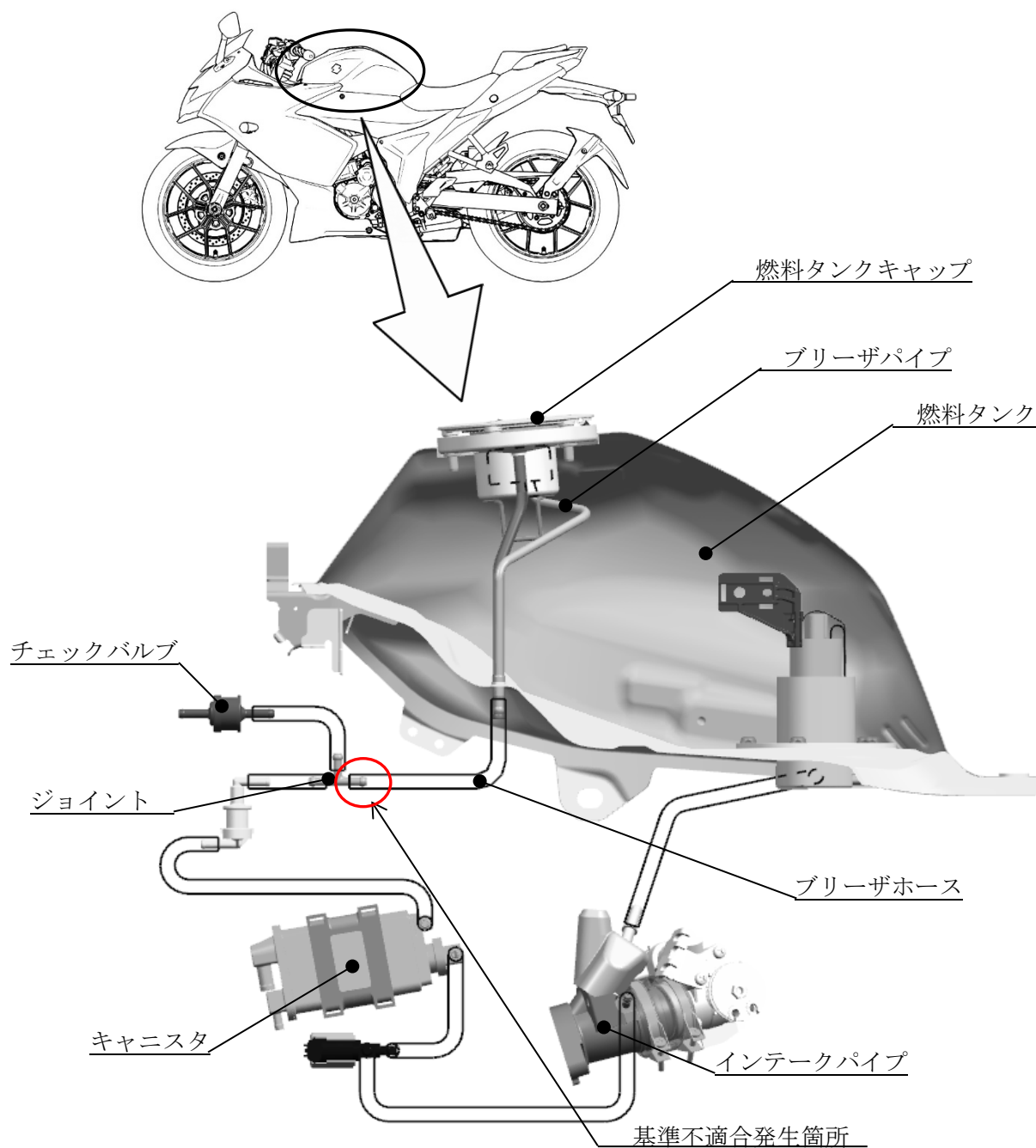


改善箇所説明図



燃料蒸発ガス発散抑止装置（キャニスタ）において、製造管理が不適切なため、燃料タンクとの間のブリーザホースが接続されていないものがある。そのため、燃料蒸発ガスが大気中に漏れ、保安基準第31条（有害なガスの発散防止装置）の基準に適合しないおそれがある。

改善の内容

全車両、ブリーザホースを点検し、接続されていない場合は正規の状態に組付ける。

識別：車わく（車台番号打刻位置付近）に白色のシールを貼付する。